

英総選挙Q&A

英国の欧州連合(EU)からの離脱(ブレグジット)が決まり、市場を揺るがした国民投票から1年、またしても英国国民の投票行動が市場の波乱要因となるのか、8日の総選挙への注目度がにわか上昇している。そこで、今回の英総選挙に関する情報や見通しをQ&A形式みまとめてみた。

【Q: 2020年に予定されていた総選挙を3年も前倒しにする狙いは?】

A: メイ首相には、EUとの離脱交渉が本格的にスタートする前に政府の交渉力を強める狙いがあると考えられる。議会における与党・保守党の現有議席は330であり、過半数の326をわずかに上回っているにすぎない(※1)。野党だけでなく、与党内にもいまだに一定のEU残留支持勢力がいる事もあって、離脱交渉をスムーズに進めるためには、議会の基盤を強化する必要があると判断したと見られる。その意味では、今回の選挙の最大の争点は「ブレグジット」と言えるかもしれない。

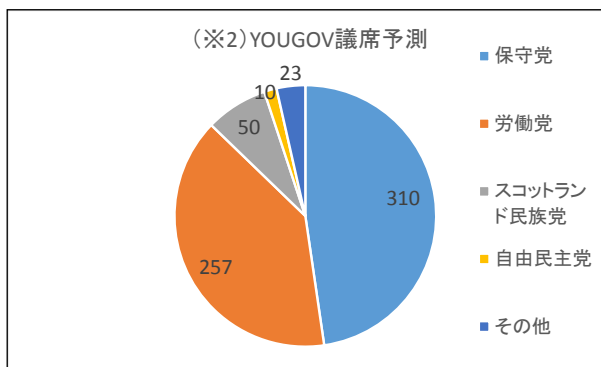
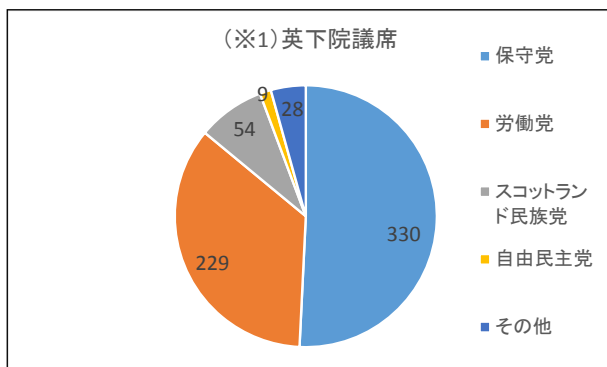
【Q: という事はメイ首相には勝算がある?】

A: 4月に前倒しの総選挙実施を決断した当初は十分な勝算があったのだろう。極端な言い方をす

れば「楽勝ムード」であつたに違いない。ところが、足元の世論調査ではメイ首相の保守党が、第1野党の労働党に激しく追い上げられており、一部の世論調査では保守党の議席が過半数を割り込むとの結果が出ている(※2)。現在については、メイ首相としても心中穏やかではいられないだろう。

【Q: 保守党のリードはなぜ縮まった?】

A: 各党のマニフェスト発表を受けて、保守党が支持を失うと同時に、第1野党・労働党が支持を伸ばしたためだ。保守党は、移民削減や法人税の引き下げなどと並んで、一部の高齢者の医療費負担を増やす案をマニフェストに盛り込んだ。これが不評を買った一方、野党・労働党は、多発するテロ事件の原因が警察官の減少にあるとして与党を批判を展開。マニフェストには、警察官を1万人増員する方針を盛り込んだ。これをきっかけに、保守党のリードが急速に縮小しており、4月時点では支持率に20-25%ポイントもの大差が付いていたが、足元では5-10%程度に縮んでいる。



本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2017 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com

【Q:選挙の結果はブレグジットにどう影響する?】

A: 与党・保守党は欧州の「単一市場」や「関税同盟」からの完全撤退という強硬離脱(ハード・ブレグジット)を志向している。もし、保守党が圧勝すれば、民意を「錦の御旗」としてEU側との交渉に強気な姿勢で臨み、英国に有利な条件を引き出せるのではないかと期待する向きもある。しかし、EUが英国内の世論に配慮する可能性は低いとの見方も根強く、いずれにしても交渉は難航する公算が大きい。一方、もし保守党が過半数の議席を獲得できなかった場合は、どの党も過半数を獲得できない「ハング・パーラメント(宙吊り議会)」となる可能性が高く、より混乱が深まりそうだ。保守党としては、ブレグジットに対するスタンスの違いから連立相手探しに苦勞する厳しい立場に追い込まれる。仮に、連立相手が見つからなくてもブレグジット交渉をスムーズに進める事ができるかについては不透明感が残る。交渉が期間内の2年では纏まらず、結果的に期限切れで離脱となる可能性も否定できなくなりそうだ。

【Q:選挙結果のマーケットへの影響は?】

A: もし、与党・保守党が過半数割れとなれば、ポンドが下落する展開は避けられないだろう。ブレグジット交渉にも不透明感が高まる事から、投資家心理が悪化して主要株式市場でも売り要因となる可能性がある。その場合はリスク回避の円高圧力が高まる事にもなりかねない。反対に、保守党が過半数以上を獲得した場合はポンド高と円安の反応が見込まれる。もっとも、EUとの離脱交渉をメイ首相が担う事で、英国に有利に運ぶとの見方は幻想に近いと言わざるを得ない。EU側としては、第2の英国を出さないためにも厳しい姿勢で交渉に臨むはずだ。こうした点を考慮すれば、保守党が勝利したとしてもポンド高の持続性は強くないと考えるべきだろう。

【Q:最後に、投開票のタイムスケジュールは?】

A: 現地時間の8日午前7時に投票が始まり、午後10時に締め切られる。日本時間では8日午後3時が投票開始時刻にあたり、9日午前6時に終了する。大勢が判明するのは日本時間9日午後にな

る見通したが、投票終了と同時に各マスコミが出口調査の結果を報じる公算が大きい。ロンドン在住の松崎美子氏によると、英国の出口調査は極めて精度が高いとの事であり、東京市場は、オープン直後からその結果に翻弄される可能性もあるため注意が必要だろう。

日付	英国時間	動向	日本時間
6月8日	AM7:00	投票開始	8日PM3:00
	PM10:00	投票終了	9日AM6:00
	PM10:00すぎ	出口調査	9日AM6:00すぎ
	未明	大勢判明	9日PM

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2017 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com